2027年３月期 第２四半期

決算説明

2026年11月

シマダヤ株式会社

証券コード：250A

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

目次

1 2027年３月期 第２四半期 決算説明

2 2027年３月期 第２四半期 概況

3 2027年３月期 業績予想

4 重点施策

5 株主還元

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

1 2027年３月期 第２四半期 決算説明

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

1 決算概要

販売食数拡大も涼味麺類減少と設備投資増加の影響で減益

売上高	２２７億円 前年同期比 ▲0.4%	■家庭用は販売食数維持も天候要因で主力の涼味麺類が伸び悩み ■業務用は堅調な外食需要と新規取引先開拓により拡大
営業利益	２１億円 前年同期比 ▲22.8%	■新工場建設による減価償却費の増加 ■当初のコストアップ要因に加え、中東情勢悪化の影響が大きく減益
親会社株主に帰属する中間純利益	１５億円 前年同期比 ▲15.3%	■政策保有株式の売却益計上 ■前期減損損失の剝落

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

2 連結経営成績

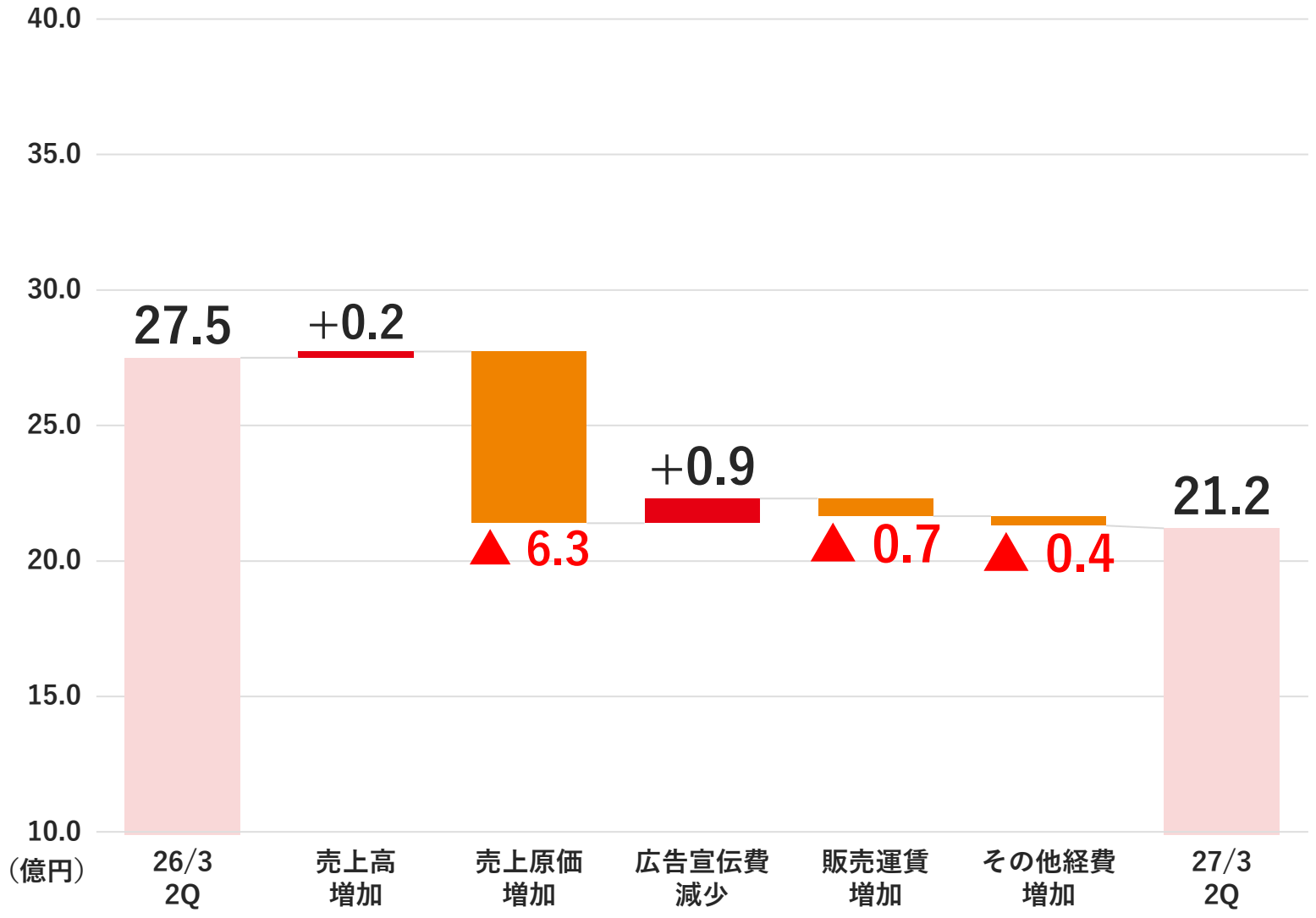
連結損益計算書

単位：百万円、％

	2027年３月期２Q			2026年３月期２Q	
	実績	構成比	前年同期比	実績	構成比
売上高	22,746	-	▲0.4	22,832	-
営業利益	2,128	(9.4)	▲22.8	2,756	(12.1)
経常利益	2,175	(9.6)	▲23.1	2,827	(12.4)
親会社株主に帰属する中間純利益	1,542	(6.8)	▲15.3	1,820	(8.0)
1株当たり中間純利益（円）	107.78	-	-	119.74	-

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

3 営業利益の増減要因



事業別売上高増減額

（億円）

事業	金額
家庭用	▲1.0
業務用	1.2

売上原価増減の主な要因

（億円）

科目	金額
原材料・資材費	▲2.2
製造固定費	▲2.0
製造労務費	▲1.0
仕入運賃	▲0.7
エネルギー費	▲0.4

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

4 連結財政状態

単位：百万円、％

連結貸借対照表	2026年3月期	27/3 2Q	前期末比（増減額）	主な増減要因
流動資産	11,161	12,785	1,624	売掛金増加＋1,496
（有形固定資産）	12,721	13,531	810	建物および構築物増加＋1,106
（無形固定資産）	76	103	27	
（投資その他の資産）	2,045	1,916	▲129	
固定資産	14,843	15,551	708	
総資産	26,004	28,336	2,332	
（流動負債）	5,998	5,987	▲11	１年内返済予定の長期借入金増加＋666、買掛金増加＋394、未払金減少▲977
（固定負債）	1,544	2,699	1,155	長期借入金増加＋1,111
負債	7,542	8,686	1,144	
（株主資本）	17,523	18,709	1,186	利益剰余金の増加＋1,170
（その他の包括利益累計額）	938	940	2	
純資産	18,462	19,650	1,188	
負債・純資産	26,004	28,336	2,332	
自己資本比率	71.0	69.3	▲1.7	

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

5 連結キャッシュ・フローの状況

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

	27/3 2Q	主な増減要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,127	税金等調整前中間純利益+2,266、減価償却費+931 売上債権増加による資金減少▲1,496、 法人税等の支払▲727
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲2,501	投資有価証券の売却による収入+265 有形固定資産の取得▲2,721
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,390	長期借入れによる収入+2,000 配当金の支払▲371、長期借入金の返済▲222
現金及び現金同等物の増減額	16	
現金及び現金同等物の期首残高	4,349	
現金及び現金同等物の期末残高	4,365	

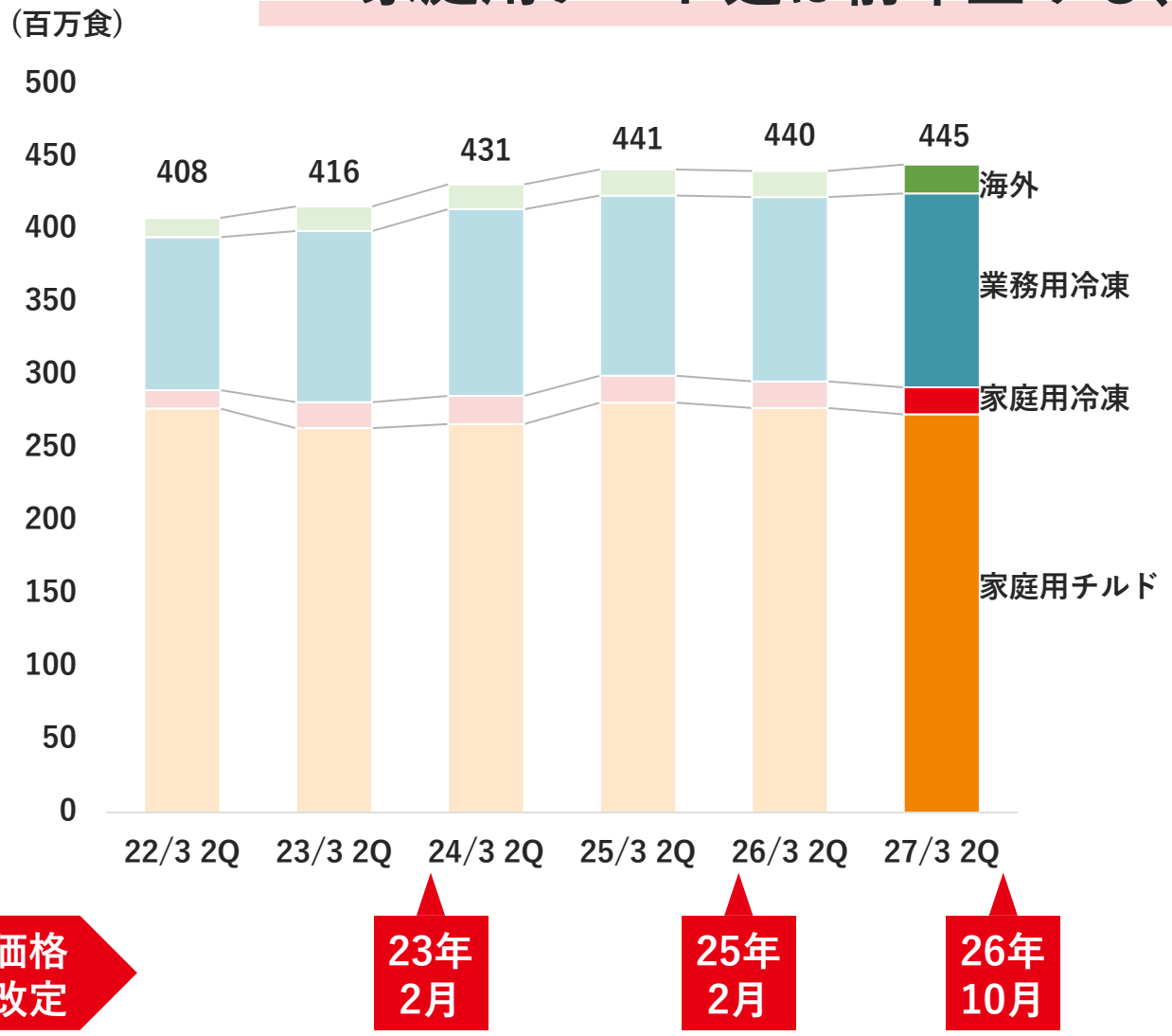
Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

2 2027年３月期 第２四半期 概況

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

1 販売食数推移

家庭用チルド麺は前年並みも、冷凍麺の拡大が寄与し増加



家庭用チルド

天候要因で「流水麺」等の涼味麺類が減少も
「太鼓判」「健美麺」が伸長し、全体としては維持

家庭用冷凍

高付加価値商品を発売し、着実に伸長

業務用冷凍

「太鼓判」「真打」「流水α麺」等の
主要ブランドの量的拡大、新規顧客取得に成功

海外

北米・ASEAN開拓、日系大手外食との
取り組み等施策を展開し伸長

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

2 事業概況【家庭用】

主力ブランド売上高

家庭用事業計　前年同期比96.3%

「流水麺」



前年同期比91.2%

■サラダめんのメニュー提案を強化

■天候要因により販促機会が減少

「太鼓判」



前年同期比115.3%

■節約意識の高まりにより需要増加

■特に西日本エリアで伸長

「健美麺」



前年同期比108.4%

■健康需要により新規導入企業が増加

■特に本そば類が大きく伸長

※売上高前年同期比はリベート等控除前の比較

「流水麺」食べ方提案





テレビCMでサラダ「流水麺」訴求

サラダめん提案で簡便さと栄養バランスを訴求

－ 消費者キャンペーンやイベント出展の実施 －



『流水麺®』を食べて
5,000円GET！キャンペーン



HOBBY COOKING FAIR2026に出展

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

3 事業概況【業務用】

主力ブランド売上高

業務用事業計　前年同期比105.5%

「太鼓判」



前年同期比101.9%

■新規獲得によりうどん、そば、ラーメンともに拡大
■節約意識の高まりにより需要増加

「真打」



前年同期比103.2%

■得意先により濃淡あるも堅調
■国産小麦粉へ改良のそうめん好調

「流水α麺」



前年同期比160.2%

■３品復活で拡大
■レジャー施設などにも採用

※売上高前年同期比はリベート等控除前の比較

第30回業務用加工食品ヒット賞受賞

業務用加工食品 ヒット賞とは？

日本食糧新聞社・農林水産省 制定・後援

外食産業全般への貢献度や新規性などを討議し、各賞が決定



温冷対応 流水解凍生パスタ
1.7mmタイプ200〈ミニダブル〉



2026年9月10日(木)
贈呈式

九州エリアの販売拡大

当社業務用営業拠点



2025年4月より
「福岡営業所」を新設
九州エリアにおける
拠点の強化により、
地域密着型の営業を推進し
事業成長を目指す

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

3 2027年３月期 業績予想

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

1 連結業績予想

コストアップ要因等あるものの、価格改定効果を織り込み
当初業績予想からの変更なし

2027年３月期連結業績予想

	2027年３月期			2026年３月期	
	予想	構成比	前年同期比	実績	構成比
売上高	43,400	-	＋5.7	41,061	-
営業利益	3,700	(8.5)	▲1.8	3,768	(9.2)
経常利益	3,730	(8.6)	▲3.7	3,874	(9.4)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,600	(6.0)	＋0.2	2,596	(6.3)
1株当たり当期純利益（円）	181.66	-	-	171.15	-

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

2 価格改定と収益改善に向けた取り組み

外部環境

中東情勢悪化等による
- 原材料、包装資材価格の高騰
- エネルギー費の上昇

エネルギー費、人件費等の高騰ベースによる
- 物流費の上昇

当社の対応

① <u>適正価格への見直し</u>
- ■2026年10月1日納品分より価格改定

② <u>自助努力による効率化を徹底</u>
- ■生産性向上
- ■物流効率化
- ■調達最適化・原価低減

③ <u>収益力の強化</u>
- ■高付加価値商品の販売拡大
- ■商品ミックス改善
- ■利益率向上

価格改定と自助努力の両輪により、品質・安定供給を維持しながら収益力を強化

<u>現時点で通期業績予想に変更はありません</u>

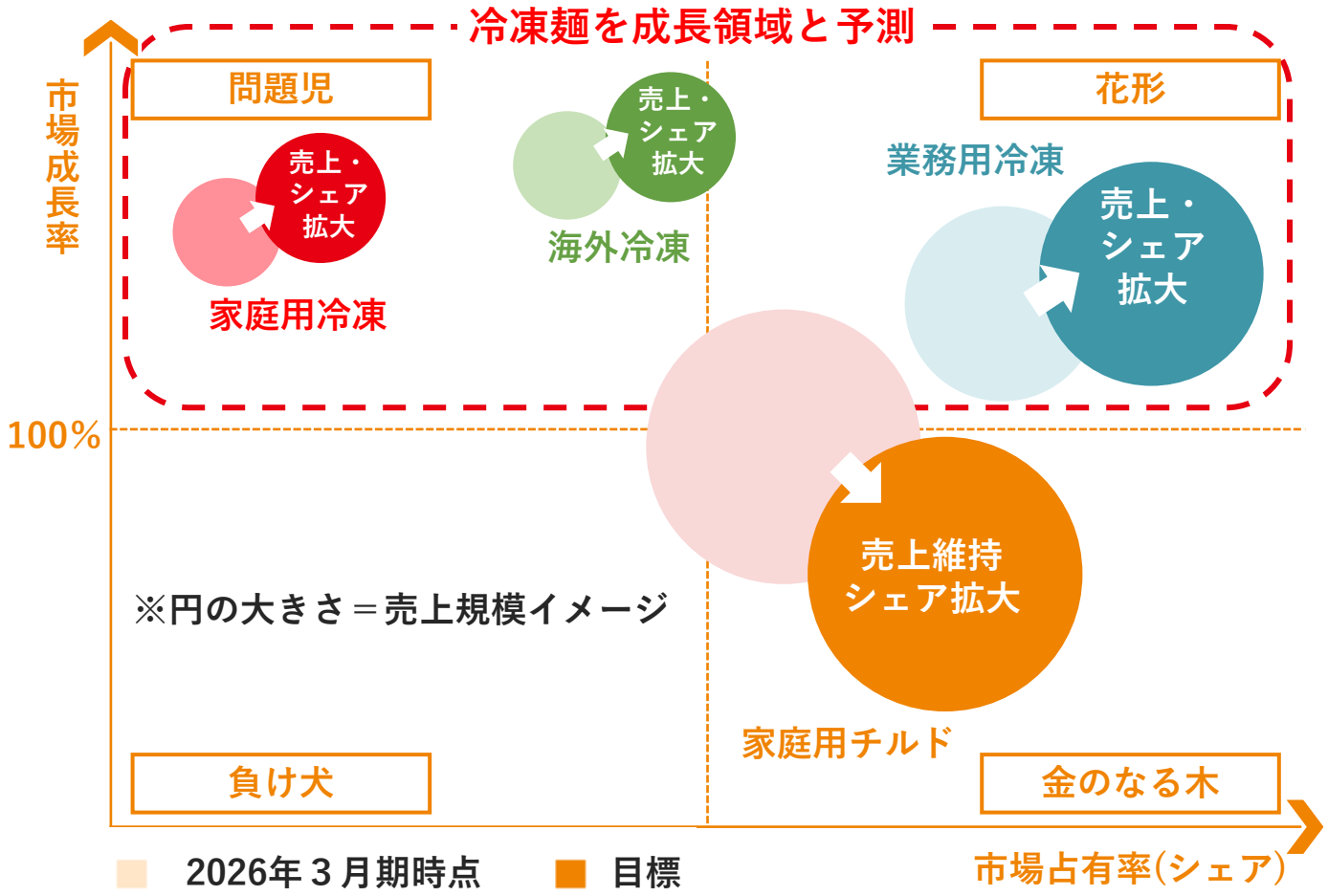
Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

4 重点施策

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

1 事業戦略

各事業でのシェアUPに取り組み、成長が見込まれる「冷凍麺」への投資を強化



家庭用事業

家庭用チルド

- ■基幹ブランド強化による収益改善
- ■『下期』『西日本』拡大への挑戦

業務用事業

業務用冷凍

- ■積極的な新規顧客獲得による市場成長率を上回る販売拡大
- ■九州エリアでの販売拡大

成長マーケット開発事業

家庭用冷凍　海外冷凍

- ■事業活動を通した戦略の立案
- ■ターゲット国(海外)・重点企業(家庭用冷凍、海外)との取組強化

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

2 重点施策（家庭用）

和風だけじゃない!「おうち麺はシマダヤ♪」へ
～ 秋冬期拡大ポテンシャルの高い商品群を強化 ～

シマダヤ

「流水麺」間口拡大



佐々木希さんを起用した
広告展開



パッケージで
ホットめんメニュー提案

機能性表示食品の発売



生活者ニーズの高い
機能性表示食品を発売

**“普通のうどんと
変わらないおいしさ”**で
我慢せず続けやすい

中華カテゴリー強化



喫食機会の拡大に向けたラーメンラインアップ強化

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

3 重点施策（業務用）

業務用「シェアNo.1」に向けた新たな売上の獲得
～ 業態別ニーズを捉えたソリューション提案 ～

シマダヤ

業務用市場の課題である *人手不足解消* に向けた提案

「流水α麺」提案強化

流水解凍可能





時間経過後品質保持

“付加価値型“新商品の拡売

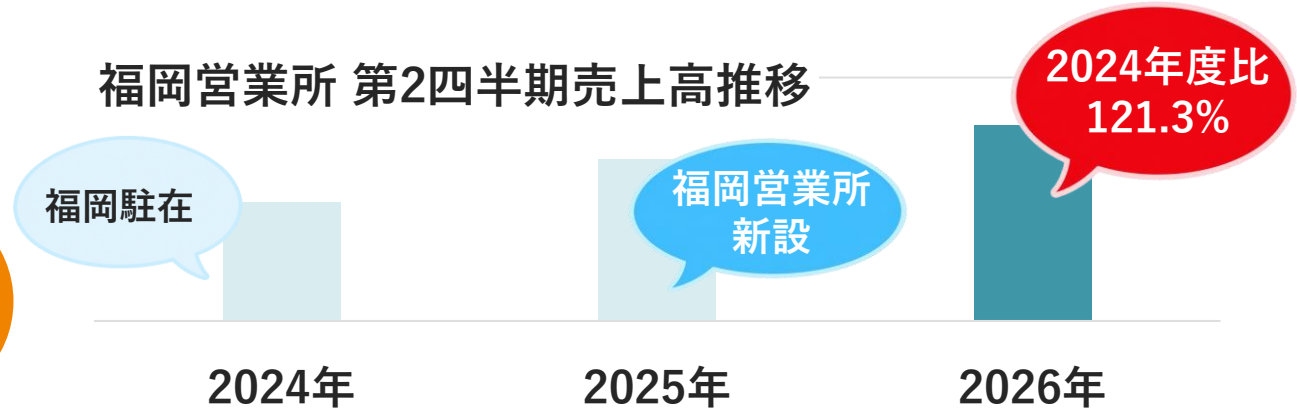




温冷対応
流水解凍生パスタ
流水解凍生パスタで
カフェ業態への
導入拡大

「クイックボイル麺」
短時間で
多数量調理する
業態がターゲット

九州エリアの販売強化



- 2025年4月より九州エリアの営業体制を強化
- 地元ユーザーとの接点を拡大し、
  当社の安全に対する考え方や品質への
  こだわりを丁寧に訴求
- 顧客ニーズを起点とした共同商品開発にも
  着手し、地域に根差した販売拡大を推進

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

4 重点施策（生産体制）

中計戦略に基づき生産体制を変革

2026年４月
「SCM統括部」新設

■生産・物流に関して、全社横断で最適化推進、サプライチェーン全体での安定供給及び効率化を図る

■次期中期経営計画「Growth100」に向けて新生産体制検討

※「SCM統括部」については、2026年２月10日開示の「組織変更及び役員人事に関するお知らせ」をご覧ください。
https://www.shimadaya.co.jp/ir/news/

冷凍麺生産増強



2026年６月 冷凍麺新ライン稼働
【シマダヤ関東㈱前橋工場敷地内に建設】
冷凍麺の全社生産能力が約10％向上

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

5 株主還元

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

1 株主還元

配当方針

連結配当性向30～40％を目安とした
安定配当を実施

	2026年３月期 実績		2027年３月期 予想	
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	2,596		2,600	
1株当たり純利益（円）	171.15		181.66	
1株当たり配当金（円）	中間	26.00	中間	27.00
	期末	26.00	期末	(予想)27.00

株主優待

毎年３月末日現在の当社株主名簿に記載または
記録された、当社株式100株（１単元）以上を
同一株主番号で６ヶ月以上継続保有の株主様対象

100～299株	300株以上
1,000円相当	3,000円相当



※画像は詰合せ商品イメージです
※寄付も選択可能

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.

免責事項

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスクおよび不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

これらの情報は、現在入手可能な情報から経営者の判断に基づいて作成されており、実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することはお控え下さいますようお願い致します。

本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

本資料に関するお問い合わせ先
シマダヤ株式会社　経営企画部　IR担当
TEL：03-5489-5506
E-mail：ir@shimadaya.co.jp

Copyright© Shimadaya Corporation All Rights Reserved.